

船舶事故調査報告書

平成21年12月17日
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決
 委員 横山 鐵 男（部会長）
 委員 山本 哲也
 委員 根本 美奈

事故種類	衝突（海中の障害物）
発生日時	平成21年4月29日 14時00分ごろ
発生場所	和歌山県美浜町日ノ御埼南東方沖 日ノ御埼灯台から真方位304° 1.1海里付近 （概位 北緯33° 53.5′ 東経135° 02.6′）
事故調査の経過	平成21年5月7日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	モーターボート クイーンズエムⅡ、15トン 260-36199兵庫、株式会社大和工務店 11.95m(Lr)×4.13m×2.29m、FRP ディーゼル機関2基、558kW（合計）、平成8年9月
乗組員等に関する情報	船長 男性 51歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士 免許登録日 平成3年9月12日 免許証交付日 平成19年8月21日 （平成24年8月20日まで有効）
死傷者等	なし
損傷	主機及び航海計器等濡れ損、左舷プロペラ軸折損、右舷プロペラ軸及びプロペラ翼曲損、両舷舵曲損、両舷のプロペラ軸ブラケット取付部周囲の船底外板にき裂 本船は、平成21年5月7日に沈没場所から引き揚げられた。
事故の経過	本船は、船長ほか同乗者2人が乗船し、平成21年4月29日（水・祝日）05時30分ごろ、兵庫県西宮市のマリーナを出発し、和歌山県すさみ町沖で釣りを行ったのち帰途につき、14時00分ごろ、日ノ御埼灯台から304° 1.1海里（M）付近を、約18ノットの速力で北進中、突然、船底に衝撃を受け、機関が停止して航行不能となった。本船は、船底から浸水して漂流していたところ、付近を航行中の漁船に発見され、同漁船から、海上保安庁に通報後、当初、漁業取締船にえい航され、同取締船から巡視艇により引き継がれてえい航中、17時30分日ノ御埼灯台から123° 2.5M付近で沈没した。
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北西、風力 2、視界 良好 海象：波高 不詳
その他の事項	本船が船底に衝撃を受けた場所の水深は約34mで、その際、水中浮流物などの存在を視認することはできなかった。

分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	なし なし なし 本船は、海中の障害物（鯨類又は流木等の水中浮流物）に衝突した可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が日ノ御埼西方沖を北進中、海中の障害物と衝突したため、発生した可能性があると考えられる。	